

2022年4月20日

各位

株式会社 北九州銀行

株式会社ニシスタの「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」利用による『SDGs 宣言』策定について

北九州銀行（頭取 嘉藤 晃玉）は、持続可能な社会の実現に向けた取り組みとして、「SDGs 経営立ち上げ支援サービス」を開始しており、お客さまのSDGsに関する取り組み状況の診断と今後の課題抽出を行うことで、『SDGs 宣言』の策定に向けた支援を行っております。この度、当サービスを通じて、『SDGs 宣言』を策定されたお客さまについて、下記のとおりお知らせします。

当行は、地域の皆さまと共に歩み、共に成長するため、様々な事業活動を通じて、多様な課題の解決に取り組み、地域の価値向上を実践していくことにより、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

記

1. 企業概要

企業名	株式会社ニシスタ
所在地	福岡県北九州市小倉南区大字志井727-9
代表者	秋枝 大樹
業種	設備工事業
URL	https://nishisuta.com

※株式会社ニシスタの『SDGs 宣言』については、別紙をご参照ください。

2. 山口フィナンシャルグループのマテリアリティ

山口フィナンシャルグループは、持続可能な社会の実現に貢献していくために、「グループサステナビリティ方針」を策定し、この方針に基づき、重点的に取り組むべきESG課題である「マテリアリティ」を特定しております。本件は、12のマテリアリティの中で「②地域におけるイノベーション、地域産業の成長サポート」の実現に資する取り組みです。

 地域社会・経済活性化への取り組み	①人口減少・少子高齢化への対応 ②地域におけるイノベーション創出、地域産業の成長サポート ③地域コミュニティとの連携強化 ④商品・サービスの安全性と品質向上	 環境保全への取り組み	⑤省資源・省/創エネルギーへの対応 ⑥大気汚染・気候変動への対応 ⑦環境に配慮した商品・サービス開発
 従業員全員の働きがいへの取り組み	⑧人材育成・研修機会の創出 ⑨安心・安全な労働環境作り ⑩多様な人材の活躍 （ダイバーシティ&インクルージョン）	 強固な経営基盤づくりへの取り組み	⑪ガバナンス体制・内部統制の強化 ⑫経営の透明性向上と説明責任

以上

【本件に関するお問合せ先】

ワイエムコンサルティング株式会社 担当：森山 TEL：082-567-5280
 株式会社北九州銀行 事業性評価部 担当：高木 TEL：082-258-9910



株式会社ニスタ SDGs宣言

当社は、「建築を通じて、若年層の人格形成及び人材育成、技能向上を目指し社会貢献を致します。」
という経営方針のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、
地域課題の解決および、持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2022年3月11日

株式会社ニスタ

代表取締役 秋枝 大樹



重点項目(ターゲット2030)

建物の安全性向上に貢献

近年頻発する天災に耐える建物の建築に向け、自社の強みであるスタッド溶接技術、職人が持つノウハウやネットワークを提供することで、万一の際にも安心して利用できる建築物の流通に貢献してまいります。

【主な取り組み】

社会インフラや建築物への施工
耐震性の高い建造物に向けた技術やノウハウ蓄積
様々な工法の利用



環境への配慮

気候変動対策や廃棄物・リサイクル(3R)等の環境課題を重要な経営課題と認識し、省エネ製品の利用や廃棄物の削減を通じて、環境に配慮した経営を行ってまいります。

【主な取り組み】

CO2低排出の発電機を使用、LEDへの切り替え、低燃費車輛の導入、廃棄物及び廃材量の把握、環境関連法令の社内研修実施

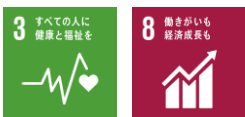


働きやすい職場環境づくり

定期的な社員との面談により要望を汲み取り、社員が能力を発揮できる、働きやすい職場づくりに取り組みます。また、労働安全衛生を重視し、現場の安全や社員の健康維持に向けた取組も進めてまいります。

【主な取り組み】

社員の要望に基づいた給与体系の整備
ハラスメント禁止を就業規則に明記



信頼される企業

安全な施工や顧客情報の厳正な管理、ガバナンスの強化に取り組むことで、ステークホルダーの皆さまから信頼される企業を目指してまいります。

【主な取り組み】

工事の安全マニュアルの作成、顧客情報取り扱いルールの順守、権限規定の作成、下請け法等を反映した取引マニュアルの整備



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。